

# 高槻山



高槻勤労者山岳会

2022年 6月

第401号

# ポンポン山 第401号



		頁
表紙版画	エンレイソウ やまびこ	1
報告	三鍋 敏郎 第2回運営委員会議事録	2~4
	第2回山行部会議報告書	5
	第1回広報部会報告	6
	2022年4~5月山行実績表	7
	全国一斉クリーンハイクの報告	8
	広報部掲示板	9
労山基金	労山基金のおしらせ	10
	日本勤労者山岳連盟の山岳事故対策基金規定改定	11~12
はじめまして	はじめまして「中西さん」	13
山行計画	2022年間計画表7~9月	14
	2022年山行部の山行計画7~9月	15~16
	LLハイク7月山行計画	17
	月曜版登山計画	18
山行報告	桶居山~高御位山	19
	ムシンボ	20
原稿募集		21

# 決死の覚悟はもう御免

私は福井県小浜市で生まれ育ちました。海は勿論ですが、山もあります。小学校の頃から遠足と言えば登山でした。小学4年生になると毎年、春の遠足で多田ヶ岳に登らされていました。多田ヶ岳の登山口は私の家から徒歩10分ほどです。しかし、遠足は学校に集合して学校で解散でしたので、いらぬ二往復をしていたのだと思います。

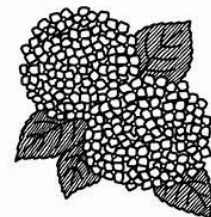
未だに忘れることができないのが高校での青葉山です。その時、私は右足の中ゆびの腹に大きな血豆が出来ていました。当然、爪先での踏ん張りは利きません。そんな中、皆勤賞を狙っていた私は、遠足と言えども休むわけにはいきません。当然登りました。登山口まで行って、そこでリタイアもできたのですが、当時の担任が「登れるところまで登ってみたら。途中で引き返してもいいよ。」と言ったので、登ってみることにしました。初めは良かったのですが、途中で痛みが少しずつ増してきました。けれど、もう、リタイアできるポイントを完全に過ぎてしまっていたので、登頂するしか選択肢はありません。そんな中に訪れたのが、岩場です。下を見ると崖です。爪先の踏ん張りが利かない私にとってあまりにも恐ろしいルートです。「こんなルートがあるなんて聞いてない。渡れるわけがない。落ちたら死ぬ。こんなルートがあると初めからわたっていたら絶対登らなかつた。私が死んだら学校側はなんて言い訳するんだろう。でも行くしかない。後がつかえるから、他の生徒には先に行ってもらおう。」そうして決死の覚悟で渡りました。他の生徒には先に行ってもらったので、次に渡るために待っている生徒はいません。「今ここで落ちたら、誰も気付かないだろうな。後で点呼して気付くんだろうな。」そんなことを思いながら一步一步、足場を確認しながら進みました。無事、渡り切った時本当にほっとしました。登頂して担任に報告したときは思わず泣いてしまいました。下山ルートは別ルートだったので大丈夫でした。

今は鎖か縄がある画像を、どこかで見た記憶が有るのですが、私が登山した時代にはありませんでした。あんな怖い思いはもう、こりごりです。

45歳になり、筋力が日に日に落ちていくように思います。コロナ禍で運動不足もあるでしょう。昔に比べて気温も上昇し、熱中症の危険も高まっています。歳を重ねると口渇中枢が低下して脱水にもなりやすいです。それでも、いろんなことに気を付けながら、身近な低山登山を続けて行けたらと思います。



角野ゆかり



## 第二回運営委員会議事録

2022年6月2日作成

- 日時 2022年5月30日(月) 午後6~8時
- 会場 クロスパル(交流センター)401号室(4階)
- 参加者 楠見・柴田・中島・野崎・廣川・藤井(貴)・三鍋
- 司会(柴田) 記録(三鍋)

◎ 決議事項は太字で記載。

### 1. 議題

#### (1) 総会後の課題と確認事項

- ・文章のA4サイズ移行→まず、会報より開始した(但し、用紙がある為、会報郵送者はB5)
- ・山行部: 山行計画書の記載内容について⇒会報400号(4月号)に掲載済み
- ・財政部: 新規約のゆうちょ銀行への届け出、名義人の変更済み。

○決議⇒上記3件了承

- ・アドバイザーについて: 3/29の運営委員会で配置しなくても良いという意見が上がったが、最終5月の運営委員会で決めることとなった。

○決議⇒アドバイザーは配置しない。

#### (2) 報告事項(前日までに資料をメールして下さい)

##### ①山行部(山行企画・自然保護・研修部門)

- ・山行実績

○4月は18名

5月は16名の活動があった。

- ・山行計画について ○別紙

- ・研修報告

○全連、府連の行事参加については行き先、参加者氏名を会長と中島さんに届けるが、下報告は必要ない。

○府連教育部の行事は会員にメールした。野崎

○ロープワーク講習も会員にメール。藤井

○今後の府連講習会参加の場合交通費は自己負担で会費は会が負担する。

○読図、装備、あるき方、ストックの使い方などのミニ講座は登山中に行う。

- ・清掃ハイキングの計画

○全国一斉クリーンハイイクのメッセージは府連から届いている。会長の挨拶とともに本山寺でアピール。山頂集会はしないが記念撮影はする。

○コースの説明 堀家

○ゴミ袋と手袋は高槻市からもらってくる。廣川

- ゴミ袋と手袋は山行部が配布。準備体操は藤井
- ゴミは本山寺駐車場に置く。
- 会長よりクリーンハイクの呼びかけをメールで行う。
- 7月3日（日）9月4日（日）の清掃ハイク時は果物などを準備します。

・その他

- 自然保護部会のズーム会議に参加 藤井
- 7月9日～10日福井県の風力発電の報告などの講習会 北小松で開催

②広報部（広報・会員・事務局・財政部門）

・広報部会の報告

会報 401号 編集・三鍋 やまびこ・角野 原稿締め切り・6/18 印刷・6/25

- 入会案内のパンフレットは全連が印刷してくれる。近郊の山で配布する。
- 入会希望者 中西宏行さん。 楠見
- 4月25日の会議で役割分担を行った。
- 会費未納者には振込用紙を送る。 楠見

○監査の監事は佐々木さんに決定した。期の途中でも見ていただく。

③遭対基金について

- 19名加入
- 7月に更新する。本日集金出来る方は集金する。

(3) 協議事項

①山行部

- ・○バスハイクは10月に予定。参加者からアンケートをとる。
- 山行中に読図や、装備やあるき方などのミニ研修会を開く。

・

②広報部

- 編集マニュアルをわかりやすく編集する。三鍋
- ポンポン山原稿は11ポイントに統一する。山行記録、写真などの提出を求める。

・

③緊急提案

「特別基金100万円の使い方」検討委員会について

・構成委員の選出

運営委員（○柴田・三鍋・楠見がメンバーに加わる）、堀家・篠原良子、角野

(4) 府連関係

①理事会について

毎月第3木曜日開催。休日の場合は1週間前倒し。3・4月の理事会は欠席の届け出済み。  
6月～2回に1回の割で運営委員で輪番を提案

○時間切れ

②会ボックス資料回収

○定期的に取りに行く

(5) 全国連盟

- ・情報「労山ニュース（連盟ニュース）4月号」

(6) 今後の日程と予定について

・運営委員会

第三回 9月5日（月） 午後6～8時 会場：クロスパル（ ）  
司会（柴田） 記録（楠見）

第四回 11月7日（月） 午後6～8時 会場：クロスパル（ ）  
司会（柴田） 記録（中島）

第五回 1月10日（火） 午後6～8時 会場：クロスパル（ ）  
司会（柴田） 記録（野崎）

・全会員交流会

2023年2月23日（木） 午前9～12時 会場：クロスパル（ ）  
司会（柴田） 記録（廣川）（ ）

・議案書印刷と総会に向けた打ち合わせ

2023年3月6日（月） 時間帯は後日相談する。

・第55回定期総会

3月21日（祝・火） 午後1時30分～5時  
議長（三鍋） 副議長（ ） 書記（藤井）（ ）

## 第2回山行部会議2022年5月30日(月) 報告書

1. 開催日時・場所・2022年5月30日17時～18時 クロスパル第一会議室
2. 参加者 中島 野崎 廣川 藤井(貴) 田畑 (敬称略)
3. 議題
  - ①6月5日府連全国一斉クリーンハイク打合せ  
府連への報告、高槻市担当者への提出書類作成⇒廣川  
HP掲載依頼 原稿⇒廣川 道具及び車準備⇒堀家 写真撮影⇒藤井 川本 田畑
  - ②7月3日 9月4日 清掃ハイクの打合せ  
機関紙掲載原稿⇒廣川 高槻市への報告⇒廣川 写真撮影⇒藤井 川本 田畑  
道具準備⇒堀家 or 廣川  
7/3 清掃後 果物等準備⇒藤井 9/4 清掃後 果物(おやつなど)準備⇒藤井  
昼食後の研修として 萩谷公園で7/3 山筋体操 9/4 山で役立つ実技を予定しています  
(詳細は 清掃ハイクの案内 参照)
  - ③10月22日 or 29日(土) バスハイク実施予定の検討  
今年度 一件はバスハイクを実施すると決めています  
伊吹方面の虎子山への山行で 見積額¥112840円です  
参加予定者の人数により会負担額が大きく変わります (個人負担¥5000)  
事前に参加有無のアンケートをとり 参加者12名以上なら実施予定としました  
しかし 一人でも多くの会員が参加可能な山行場所に見直しては?という意見も出ました  
提案の山⇒ \*青葉山 \*赤兎山 \*伊勢神宮と朝熊山登山  
(例えばAグループは散策コース3時間程度 Bグループは登山コース5から6時間の企画)  
是非 会員皆様のご意見を お聞かせください
  - ④山行部 山行企画(5件決めました) 山行申込 お待ちしています  
\*8/27 廣川:笹間ヶ岳 \*9/10 中島:堂満岳 \*9/17 野崎:妙見山 \*9/24 藤井:後山  
\*10/1 大塩:交野山<10月の催行ですが案内しています>  
(詳細は 7月～9月山行部山行企画の案内参照)
  - ⑤研修として府連行事<山の教室>など\*会員へ受講の案内をメール配信します→担当野崎  
\*受講者への受講料は全額補助とします
  - ⑥その他(連絡報告事項)  
\*LLハイク城戸:六甲は7月23日に変更です  
\*府連自然保護部会4/15zoom会議 藤井 参加しました  
主な内容は全国一斉クリーンハイク 参加各会の準備確認でした  
他 7/9,10に自然保護講座 (開催場所 滋賀県北小松)  
<福井県野坂山地の風力発電について>の案内がありました

以上

## 2022 年度第一回広報部会報告

開催日時 2022 年 4 月 25 日（月）午後 6～8 時  
開催場所 クロスパル（高槻市立総合市民交流センター）303 会議室（3 階）  
参加者 角野、阪上、佐々木、西川、堀家、三鍋、楠見 欠席（柴田、古武）  
司会（楠見） 記録（楠見）

### 議題

#### （1）活動方針について

##### ①役割について

会計 広報部門（三鍋） / 会員部門（楠見） / 財政部門（柴田・堀家・角野・楠見）  
HP（三鍋） / 機関紙（三鍋・阪上・古武・楠見） / 会員部門（楠見）

②会議の持ち方について⇒財政部門：決算・予算にかかわるため、次回は部門で会議を持つ。2 か月前に日程がわかると調整しやすい（角野）。

③PDF 編集ソフト：購入済み、4 月号・会報の編集より利用開始。慣れるのに時間を要している。つなぎ方に手間取っている（例えば、運営員会の報告が 2 頁のところ、3 頁となった）。

③編集マニュアル：もっとわかりやすく改定する（三鍋）。

④編集マニュアルと広報部員への研修：まず、機関紙部門とし、打ち合わせの仕方を相談する。

##### ⑤会費の徴収状況とその後の対応について

会費の徴収については、4 月号の会報に掲載し、5 月末までに振込を依頼した。その後、振込がまだの方には振込用紙を送付する。（6 月末までの振込を依頼する）。

⑥全国連盟のリーフレットの活用：100 部依頼する。入会案内を改定し、一部を紹介文とする。

#### （2）HP の更新・内容の改定について

①削除すべき項目：ポンポン山の自然を削除する。

②HP 用写真の更新：会報発行前に写真を提供してもらいたい、メールでアナウンスする（三鍋）。

③山行計画の更新：計画を変更する場合は、計画者より知らせたい。山行計画案内：集合場所・時間・問い合わせ先（PC アドレス）をリンクしたい。山行部でも相談して欲しい。

④山行報告について：原稿が少ないため、HP 用の報告をお願いしたい（三鍋）。

#### （3）財政部門について

①監事（監査役）について⇒佐々木

②日常の金銭管理について⇒途中の収支報告であるため、財政部門の担当者に報告（9/5）。

③通帳の管理について⇒ゆうちょ銀行の通帳の分散管理は 5/30 に実施予定。

#### （4）会報について

①原稿：フォントは 11、原稿の余白について、特に報告書は上 2.5 下 3.0 左右 2.0 で作成をお願いしたい（4 月号の会報に掲載済み）。原稿サイズは A4。できれば、報告については PDF に変換して欲しい。（字体については、運営委員会で明朝体ということとなりました。）

②会報の郵送：用紙があるため、当面 B5 サイズとする。

#### （5）特別基金検討委員会について

運営委員会で検討委員会の立ち上げ・構成メンバーとタイムスケジュールを相談して欲しい。



2022年4月山行実績					
NO	山行月日	種別	山名	CL	参加数
21	4月2日	LL	星田三山	川本	9
22	4月3日	LL	紀泉アルプス	松本	2
23	4月4日	LL	大文字山	佐々木	2
24	4月5日	LL	天子山	三鍋	3
25	4月6日	カタクリ調査	ボンボン山	佐々木	1
26	4月8日	LL	京都トレイル東山コース1	楠見	4
27	4月9日	LL	妙見山	城戸	5
28	4月9日	カタクリ調査	ボンボン山	佐々木	1
29	4月9日	個人	藤原岳	川本	1
30	4月11日	LL	権現山	三鍋	3
31	4月11, 12, 13	個人	八甲田	松本	1
32	4月12日	カタクリ調査	ボンボン山	佐々木	1
33	4月12日	LL	百里ヶ岳	城戸	4
34	4月16日	山行部	西宮北山・甲山	野崎	6
35	4月16日	個人	沓掛山	川本	1
36	4月16日	個人	高野山黒河道	廣川	1
37	4月17日	LL	日本コバ	藤井	2
38	4月18日	LL	阿弥陀山	三鍋	2
39	4月19日	カタクリ調査	ボンボン山	佐々木	1
40	4月20日	LL	ボンボン山	佐々木	3
41	4月20日	個人	蓬莱山～小女郎峠	廣川	1
42	4月23日	LL	大御影山	藤井	4
43	4月23日	個人	金勝アルプス	川本	1
44	4月24日	LL	多武峯街道	松本	2
45	4月25日	LL	箱ヶ岳	三鍋	4
46	4月28日	LL	釈迦岳、三池岳	廣川	3
47	4月30日	個人	金勝アルプス	川本	1
48	4月30日	LL	天ヶ岳	松本	2
49	4月30日	LL	京都トレイル東山コース2	楠見	4
50	4月30日	LL	生駒山～信貴山	中島	3
2022年	山行回数(30)参加数(78)		山行日数(33)延参加数(80)		78
2021年	山行回数(29)参加数(67)		山行日数(32)延参加数(76)		参加実数/率
前年比	山行回数(103.4%)参加数(%)		山行日数(103.1%)延参加数(%)		18/30 60.0%
				退会者1名田川	
				会員数30名	
2022年5月山行実績					
NO	山行月日	種別	山名	CL	参加数
51	5月2日	LL	乗鞍岳(野坂山地)	三鍋	2
52	5月2日	個人	天ヶ岳	藤井	1
53	5月2日	個人	三岳、小金ヶ岳	野崎	1
54	5月4日	個人	毛無山	藤井	1
55	5月4日	LL	高野山 町石道	松本	2
56	5月5日	個人	比良 堂満岳、釈迦岳	中島	1
57	5月5日	個人	ボンボン山	佐々木	1
58	5月7日	LL	高野山 町石道	城戸	4
59	5月7日	LL	霊仙山	松本	2
60	5月7日	個人	蒜山	野崎	1
61	5月9日	LL	鎌ヶ岳	三鍋	3
62	5月10日	LL	蘇武岳	廣川	3
63	5月14日	山行部	日本コバ	藤井	5
64	5月14日	個人	高御位山	中島	1
65	5月15日	個人	長老ヶ岳	廣川	1
66	5月15日	個人	蓬莱山～釈迦岳	藤井	1
67	5月15日	個人	摩耶山	柴田	1
68	5月17日	LL	権現山	三鍋	2
69	5月18日	里山H	比良比叡トレイル⑦	佐々木	3
70	5月18日	LL	熊野古道 小辺路	松本	2
71	5月19日	LL	熊野古道 中辺路	松本	2
72	5月20日	LL	箕面 勝尾寺～最勝ヶ峰	楠見	2
73	5月21日	LL	鎌倉山～峰床山	城戸	4
74	5月21～24	LL	佐渡 金北山、マトネ他	藤井	2
75	5月22～24	LL	佐渡 マトネ、論天山他	三鍋	2
76	5月22日	LL	音羽山、千頭岳、高塚山他	松本	2
77	5月22日	個人	六甲	柴田	1
78	5月28日	山行部	高御位山	中島	8
79	5月28日	LL	京都トレイル・東山コース3	楠見	3
80	5月28日	個人	武奈ヶ岳	廣川	1
81	5月30日	LL	天王山	楠見	4
2022年	山行回数(31)参加数(69)		山行日数(30)延参加数(79)		69 0
2021年	山行回数(29)参加数(56)		山行日数(30)延参加数(59)		参加実数/率
前年比	山行回数(106.9%)参加数(%)		山行日数(100%)延参加数(%)		16/30 53.3%
	特記事項	2022年度より一般参加の実績表への記入をやめました。			
		そのため前年比参加数%を出していません。			会員数30名

## 山行部（クリーンハイク） 2022年6月号

### 6月5日（日）全国一斉クリーンハイクの報告

お忙しい中、ご参加ありがとうございました。

1. 参加者（敬称略）：柴田 堀家 佐々木 城戸 西川 中島 川本 野崎 田畑  
阪上 楠見 松本 藤井 中西（新会員）（14名）
2. 回収ゴミ：燃えるゴミ 3.5kg・不燃ゴミ 3.0kg
3. 山域の自然環境とゴミについて  
＜倒木の有無及び状況・対応など＞
  - ・登山道には倒木は有りません。
  - ・道は整備されています。  
＜プラゴミの有無及び状況・対応など＞
  - ・登山道にはほとんどゴミはありませんでした。両脇所々に、空き缶ペットボトル紙屑程度でした。
  - ・東海自然歩道車道脇にトラック一台分程度の不法投棄のゴミがあり、写真撮影し市に報告しました。
4. 感想と意見
  - ・6月5日は天気予報が外れ少し蒸し暑かったですが、雨の中の作業ではなくて良かったです。
  - ・雨予報ためハイカーは少なかったですが、若い世代のトレイルランナーに大勢出会いました。私達14名のゴミ袋・ゴミばさみを持っての清掃活動に感謝の言葉を述べ走って行かれました。これからの世代への清掃登山活動の啓発になったように思いました。

### 7月3日（日）恒例の清掃ハイク（草刈り）

1. 集合場所：摂津峡入口 鬼子母神前  
高槻市営バス上ノロバス停より、徒歩10分です。
2. 集合時間：9：00
  - ・JR高槻駅前バス乗り場：北①です。
  - ・上ノロ行きバスの時間：8:11、8:19、8:27に乗れば間に合います。
3. その他
  - ・雨天決行です。
  - ・昼食は各自で用意して下さい。
  - ・果物など用意します。
  - ・昼食後、研修を実施します。（山筋ゴーゴー・野崎）

### 9月5日（日）清掃ハイク（ゴミ拾い）

- ・集合場所、時間は上記と同じです。
- ・昼食は各自で用意して下さい。
- ・おやつ（果物）など用意します。
- ・昼食後、研修を実施します。（山で役立つ実技「ストックの使い方」・野崎）

※次回は12月11日（日）に実施します。清掃後に納山祭を行います。

問い合わせ・参加申し込み 山行部クリーンハイク担当 廣川 Mail：[noharaut0313@gmail.com](mailto:noharaut0313@gmail.com)



## 広報部・掲示板

2022年6月（補見）

### ●「会費」 お支払いがまだの方へ

6月6日に5名の方へ、郵送で振込のお願いをしました。既に、振込をしていただいた方もいますが、未納の方、宜しくお願いします。

6月末までの振込にご協力ください。よろしくお願いします。

#### 「会員部門」

##### ◎新規入会者

中西宏行さん、HPから問い合わせをしていただきました。

高槻市在住、6月5日のクリーンハイキングに参加されました。ありがとうございました。

自己紹介の「はじめまして」を会報6月号に掲載しました。みなさん、ご覧ください！！

##### ○入会案内

HPの入会案内を修正しました（広報部会で相談し、運営委員会で報告しました）。

#### 「機関紙部門」

##### ▲会報の原稿について

A4サイズで、可能な方はPDFに変換して原稿をお送りください。

〔フォント・11、字体・明朝体〕⇒但し『タイトルのフォントや字体』は指定しません。

余白：上・2.5、下・3.0、左右・2.0 \*編集をスムーズに行うため、ご協力をお願いします。

〈原稿締め切りと「やまびこ」原稿の担当〉

・会報402号（9月号） やまびこの原稿は、真野さん

原稿締め切り・9月17日、発行・9月24日

・会報403号（11月号） やまびこの原稿は、柴田さん

原稿締め切り・11月19日、発行・11月26日

・会報404号（1月号） やまびこの原稿は、南さん

原稿締め切り・1月21日、発行・1月28日

送付先：[toshi38380101@gmail.com](mailto:toshi38380101@gmail.com)（三鍋さん）

##### △HPの原稿

山行報告・写真をお送りください。お待ちしております。送付先：同上

#### 「財政部門」

##### ▼監事（監査役） 佐々木さん

広報部会で相談し、5月30日の運営委員会で確認しました。本来は総会での選任です。今後、改善したいと思います。よろしくお願いします。

##### ▽特別基金についての検討委員会

検討委員会を立ち上げることとなりました。運営委員会の報告を参照して下さい。

## 労山基金更新のお願い

今加入されている 労山基金は、2022年7月末までを保証しています。不慮の事故等に備えて、2022年8月から1年間の更新をお願いします。昨年度の加入口数は下記の表でご確認下さい。会報を郵送の人には振込用紙を同封していますが、他の方にはお送りしていません。振込用紙をご希望の方は下記まで電話、メール、ショートメールで連絡ください。

まだ振り込まれていない方は、手続きの関係上、**7月8日(金)**までに郵便局で振込んで下さい。

会費と一緒に会費の口座に振り込まれた方、すでに基金の口座に振り込まれた方は確認できたものは下記の表に記載しました。ご確認ください。記入漏れや誤り等がありましたら連絡ください。

期日までに振り込みができない方は、加入口数を野崎まで連絡ください。

**※申し込みが遅れますと新規扱いとなり、万一の時、保険支払い金額が少なくなりますので、ご注意ください。**

22年6/10日現在

\*1口1000円

会員番号	加入者氏名	昨年度 口数	今年度 口数	会員番号	加入者氏名	昨年度 口数	今年度 口数
15569	篠原 清	3	3	15607	石井三紀夫	1	
15570	篠原 良子	3	3	18424	植木長太郎	5	
15571	野崎 美幸	3	3	21343	川本 恵理	3	3
15573	南 明美	1	1	23075	林 玲子	1	1
15576	中島 弘美	5	3	30506	角野 ゆかり	3	3
15577	三宅 賢次	1	1	31417	柴田 武徳	2	2
15578	楠見 能子	2	2	32101	辻 章吾	3	3
15579	岡本 康子	3		32773	藤井 貴世子	3	2
15580	佐々木ふじ子	2	2	35831	廣川 里美	5	5
15585	堀家 靖弘	3	1	35447	松本 清	5	5
15587	城戸 勝	3		36259	古武 孝理	2	2
15588	田中 幸治	3		36705	阪上 章	3	
15590	三鍋 敏郎	2	2	15593	大塩富美夫	3	3
15592	西川 元庸	3	3	40475	田畑 水穂	3	2

☆本部からの個別の証書は発行されませんので、ご了承ください。

郵便振替 高槻労山遭対基金 口座記号番号 00920-2-92954

担当 野崎 tel 090-7488-5270 メール miyuki\_n20090326@yahoo.co.jp  
(メール: miyukiは半角英字、\_はアンダーバー、nは半角英字、20090326は半角数字です)

2022年3月16日

各会・クラブ代表者  
基金担当者のみなさまへ

日本勤労者山岳連盟  
労山山岳事故対策基金運営委員会  
委員長 白井邦徳

## 労山山岳事故対策基金規定改訂のお知らせ

さる2月19日～20日に行われた第35期定期総会において、標題に関して、下記のとおり可決されました。

ついては、貴団体の労山基金加入者および会員のみなさまに、改定内容について周知していただきますようよろしくお願いいたします。

なお、改訂内容は4月1日から実施することとなりましたのでお知らせします。

今後とも労山基金に対してご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

今回の改定では大きく分けて次の6項目の改訂を行いました。詳細は、別添の基金改訂文を参照してください。

#### 1. 救助捜索交付の増額改訂

本制度をさらに魅力あるものにし、他の制度との差別化を図るため交付倍率を、現行400倍から500倍に引き上げました。

#### 2. 入通院日数の短縮改善

医療の高度化、医療機関の入院短縮などにより、従来と比較して入院日数が短縮されていることから「入通院日数を最短入院2日、通院1日」としました。

一方で、入院210日通院50日の最大日数を据え置くのは、会員の高齢化に伴い入通院が長引く傾向にあり、受傷後のリハビリテーションが手厚くなっているためです。

#### 3. 海外登山トレッキング山行以外の具体的な規定および交付対象者の明確化

細則2 山行規定4で、「5,000メートル以上の高所登山およびすべてのバリエーション登山等(注)については、労山基金加入から1年以上経過した会員に対して交付する」と具体的記述をしました。(注)「バリエーション登山等」とは、ピッケル・アイゼン・ロープ

等の登山道具を利用しての登山をいう。

#### 4. 文章表現の明瞭化と簡潔化

##### ①略称の明確化など

規定第1条で、制度の略称を「**労山基金**」と明確にし、事務運用の簡略化を図りました。

細則7の「不動産等の管理」では、「**一般財団法人山岳基金**」を設置し、管理すると改訂しました。

##### ②文章表現の明瞭化・具体化

細則9、「**救援者費用**」の遭難者の安否確認や身柄保護で、当該団体が現地に要員派遣する必要が生じた場合、交通費の実費について10万円を限度として支給する細則のただし書きが不明瞭との意見が寄せられ、「**救助搜索費用を申請する場合は、この者が救助搜索に加わった場合交付する**」と具体化しました。

細則3交付の特典の表現も、よりわかりやすく記述しました。

#### 5. 無事故報奨金制度廃止

無事故報奨金制度は2014年4月1日から実施されてきたが、これまでの全国会議で、「公平な評価ではない」などと指摘がされてきた。委員会として制度の廃止を提案し、アンケート実施し、廃止に賛成する意見が多く、本年3月末をもって廃止しました。

#### 6. 本規定の改正および施行日

2022年2月20日総会で改正、会員への周知期間を設け2022年4月1日施行としました。

以上

問い合わせ先：日本勤労者山岳連盟事務局（平日10：00～18：00）まで  
フリーダイヤル0120-44-2742 Eメール：kikin@jwaf.jp

はじめまして

氏名	中西 宏行	生年月日 (西暦)	1957. 5. 22
住所	高槻市北園町2-12		
電話番号	090-7102-9351		
山行歴を3つぐらい選んで教えてください。どんな山行でも結構です。			
山行歴①	金剛山		
山行歴②	剣山		
山行歴③	木曾駒ヶ岳		
希望する山行の形態を教えてください。今できなくても、やってみたいと思うものでも結構です。その場合、山行に参加するときは、その旨をリーダーに知らせてください。			
種類①	日帰り(○)小屋どまり(○)テント泊( )		
種類②	縦走(○)岩登り( )沢登り( )その他( )		
参加できる曜日	土、日、水		
自己紹介			
<p>もともと野山歩きは好きでしたが、40歳の時に職場の上司に誘われて久住山に登ったのがきっかけで、高い山にも行くようになりました。といっても、仕事の合間を縫って百名山など年に1座ずつ挑戦する程度で、登山経験は多くありません。会員の皆様のご指導をお願いします。</p>			
行ってみたい山や山域について			
<p>この2年間はコロナ禍で運動不足のため、当面は低山で体力づくりをしたいと思いますが、目標はやはり北アルプスの山々です。</p>			

## 2022年7月～9月 山行計画表

22年7月～9月山行計画表 運:運営委員会 ㄱ:原稿締切 会:会山行/バスH 清:清掃ハイク 里:里山ハイク L:LL山行 月:月山行 ぶ:ぶらぶら 例:室内例会 研:研修部 初:初級学校 山:山行部 府:府連行事											
7月				8月				9月			
1	金			1	月			1	木		
2	土	L	城戸:麿村八丁～品谷山	2	火			2	金		
3	日	清研	清/草刈と昼食後 研修(山筋体操)	3	水			3	土		
4	月	月	三鍋:滝谷山	4	木			4	日	清研	清掃ハイク 昼食後 研修(ストックの使い方など)
5	火			5	金			5	月	運月	三鍋:綾部の養老山 第3回運営委員会
6	水			6	土			6	火		
7	木			7	日			7	水		
8	金			8	月	月	三鍋:岩籠山	8	木		
9	土	山	中島:赤子谷	9	火			9	金		
10	日			10	水			10	土	山	#402号IP掲/編:三鍋 中島:堂満岳
11	月	月	三鍋:北海道 暑寒別岳(7/11～7/14)	11	木			11	日		
12	火			12	金			12	月	月	三鍋:安蔵山
13	水			13	土			13	火		
14	木	月	自然部会	14	日			14	水		
15	金			15	月			15	木		
16	土			16	火			16	金		
17	日			17	水			17	土	ㄱ山	#402号IP締/編:三鍋 野崎:妙見山
18	月	月	三鍋:天王山(読図教室)	18	木	府	府連理事会	18	日		
19	火	里	佐々木:六甲 摩耶山	19	金			19	月		
20	水			20	土			20	火		
21	木	府	府連理事会	21	日			21	水		
22	金	L	楠見:高槻 太閤道	22	月			22	木		
23	土	L	城戸:六甲(表～裏へ) <7/30より日程変更>	23	火			23	金		
24	日			24	水			24	土	山	#402号IP掲/編:三鍋 藤井:後山
25	月	月	三鍋:久須夜ヶ岳	25	木			25	日		
26	火			26	金			26	月		
27	水			27	土	山	廣川:笹間ヶ岳	27	火		
28	木			28	日			28	水		
29	金			29	月	月	三鍋:部子山	29	木		
30	土			30	火			30	金		
31	日			31	水				土	山	10/1大塩:私市 交野山



## 2022年7～9月 山行部企画の山行のお知らせ

### ① 7/9 (土) 赤子谷〈詳細はNo.400 号に掲載済み〉

### ② 笹間ヶ岳(433m)

滋賀県南部の山で周辺は岩が露出した山並みから〈湖南アルプス〉という愛称で親しまれています

日 時 8月27日(土)

集合場所・時間 石山駅前8時52分のバスに間に合うようお願いします。

コース アルプス登山口バス停～笹間ヶ岳～アルプス登山口バス停

距離 13.2km 上り/下り 815m 815m タイム 5:25

装 備 日帰り登山一式

費 用 1080円 (JR680円・バス400円) × 2

高槻駅 7:46→8:14 石山駅 8:25→8:52 アルプス登山口バス停

募 集 8月20日〆切 申込3名以上で実施 雨天中止

申込先 廣川宛アドレス noharauta0313@gmail.com

### ③ 比良 堂満岳～釈迦岳

冬に美しい堂満岳、まず雪のない季節に歩いて見ませんか？

日 時 9月10日(土) JR 比良駅 8:10 集合

コース イン谷口～ノタノホリ～堂満岳～金糞峠～前山～カラ岳～  
釈迦岳～ヤケオ山～ヤケ山～北小松登山口～JR 北小松駅

距離 約13km 歩行時間 約7.5時間

エスケープルート 金糞峠から青ガレ道を下山

装 備 日帰りハイキング装備一式

費 用 概算 ¥2560

JR 高槻 6:57 快速→京都乗換→8:09 比良 8:20 発バス→8:32 比良イン谷口

募 集 9月3日〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止

申込先 [中島宛アドレス hiro-nakajima1951@zeus.eonet.ne.jp](mailto:hiro-nakajima1951@zeus.eonet.ne.jp)

### ④ 妙見山(660m)

登りは初谷溪谷コースをいき 沢沿いの割と涼しいコースです。下りは新滝道コースをいきます

日 時 9月17日(土) 集合 能勢電鉄妙見口駅改札口前9時00分集合

コース 妙見口駅→奥橋→最初の沢渡り→初谷出合い妙見山頂→雄滝行場→黒川駅→妙見口駅

距離 9.5km 歩行時間 3時間20分

装 備 日帰りハイキング一式

費 用 片道 阪急電鉄 高槻市→妙見口 600円

(参考) 阪急高槻市 7:33 (快速急行・大阪梅田行) → 十三 7:50 乗換 8:03 (宝塚線急行・宝塚行)  
→川西能勢口 8:21 乗換 8:24 (能勢電妙見線・妙見口行) → 妙見口 8:51

募 集 9月10日〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止

申込先 野崎宛 メール miyuki\_n20090326@yahoo.co.jp 090-7488-5270 (SMS可)

### ⑤後山(1334.6m)

今も女人禁制を守る?行者の山ですが 行者コースは使いません 駒の尾登山口から登ります  
中国山地東部 氷ノ山後山那岐山国定公園の一部 後山(岡山県最高峰)から  
北西の駒の尾にかけての県境尾根はブナの原生林が残る稜線の散歩道です

日 時 9月24日(土) 松坂屋前 6:50 集合 7:00 出発

コース 駒の尾登山口 9:15→駒の尾山→分岐→鍋が谷山→船木山→後山 12:00→船木山→鍋が谷  
山→

分岐→駒の尾山→駒の尾山登山口 15:30 (往復コース)

距離 10.2km 歩行時間約5時間 上り下り 780m

装 備 日帰りハイキング一式

費 用 参加者均等割り 一人当たり約3000円(5人参加の場合) 藤井の車

募 集 9月17日〆切 申込5名迄 3名以上で実施 雨天中止

申込先 藤井宛 メール [kiyoko515@hotmail.com](mailto:kiyoko515@hotmail.com)

### ⑥交野山(341m)・国見山(284m)

低山ですが、溪谷、滝、展望と盛りだくさんです。

日 時 10月1日(土) 京阪枚方市駅(8:33)→私市(8:46) 私市駅 8:50 集合

コース 私市→くろんど園地→交野山(341m)→国見山(284m)→ふれあいセンター→  
源氏の滝→機物神社→JR津田駅(14:50着予定)

歩行距離 約12km 歩行時間 約5:40 所要時間 約6:00+α

(参考) JR津田(14:55快速塚口行き) — JR河内磐船 14:58着〜 歩き 15:04着 →

京阪河内森 15:14発 →京阪枚方市 15:26着

京阪枚方市駅北口バス停 15:42発→京阪高槻市駅バス停 16:11着

費 用 行き バス(高槻〜枚方)230-、京阪(枚方市〜私市)210- 小計 440-

帰り JR(津田〜河内磐船)160-、京阪(河内森〜枚方市)210-

バス(枚方〜高槻)230- 小計 600- 合計 ¥1,040- (目安)

募 集 9月25日(火)〆切 申込3名以上で実施 雨天中止。

申込先 大塩宛 080-1411-6234 [futura2511fumio@osaka.zaq.jp](mailto:futura2511fumio@osaka.zaq.jp)

以上 6件 参加お待ちしております!



## 7月の山行計画

2022年6月18日  
楠見

### ●●読図教室のご案内●●

#### 「山行日 7月18日（祝・月）＊小雨決行、豪雨の場合は中止」

＊新規入会者が2名（複数名）いらっしゃるのので、オリエンテーションを行います。

- 行き先 天王山
- 集合時間・集合場所 阪急西山天王山・西口改札前、午前9時
- コース 阪急西山天王山～小倉神社～天王山～JR山崎駅
- 対象 新規入会者および参加希望者

△主催 : 広報部・会員部門  
講師・三鍋会員 連絡先：楠見

＊後日、参加者には地図・テキスト・資料・持ち物をお知らせします。

＊申し込み締め切り：7月10日（日）

### ▼▼LLハイキングのご案内▼▼

#### 「山行日 7月22日（金）＊雨天中止」

- 行き先 太閤道
- 集合時間・集合場所 JR高槻駅市バス乗り場  
南6番 午前9時
- コース 磐手橋～金龍寺跡～若山～若山神社～島本駅



＊申し込み締め切り：7月17日（日）

○3人以上で実施します。若干名の一般参加・可

○持ち物：ハイキング装備、地図、マスク、手指用消毒液

○楠見まで申し込みをして下さい。

090（3924）0966 yayyay@amber.plala.or.jp



# 月曜班登山計画案

7月4日(月) 滝谷山 ヒノコ～P822m～P845m～滝谷山～東尾根～ヒノコ 登山道あり  
歩行時間 4時間 30分

7月11日(月)～14日(木) 北海道 暑寒別岳

7月18日(祭) 読図山行 天王山にて。

7月25日(月) 久須夜ヶ岳 久須夜ヶ岳～蘇洞門(往復) 歩行時間 4時間強

8月8日(月) 岩籠山 ドライブイン～市橋～谷道～岩籠山～インデアン平原～ドライブイン 車が  
2台になれば山集落からの登山が可能。 歩行時間 5時間

8月29日(月) 部子山 22日(月)を変更しました。 ゲート～展望台～部子神社～部子山(往復)  
歩行時間 3時間 10分

9月5日(月) 綾部 養老山 老富町～胡麻峠～養老山～胡麻峠～三国岳～老富町  
歩行時間 4時間

9月12日(月) 安蔵山 尾羽梨～P766～安蔵山(往復)

★集合場所など記入のない山行日の集合場所 JR 京都駅八条口前集合 7時 10分

★締切は山行実行日前の金曜日までといたします。よろしくお願ひいたします。

申込みはメール [toshi38380101@gmail.com](mailto:toshi38380101@gmail.com) 携帯メールでも良いです。 ☎090-8192-6514

★悪天などで日程や行き先を変更する場合があります。

## 桶居山～高御位山

日にち 2022.05.28 (土) メンバー 8名 (Fu・O・Mi・Ho・Ki・Ka・No・Na)

コース JR 御着駅 9:00→深志野登山口 9:25→桶居山 10:45→高御位山 14:15  
→北山奥山 16:00→17:10 JR 宝殿駅

高御位山は標高 304mの低山だが岩山で須磨アルプスともよばれ展望を楽しみながら縦走が出来る。爽やかな5月の緑と風の中を縦走するのは気持ち良いだろうと計画したが、当日は良く晴れたのはいいが夏のような暑い日だった

御着駅から20分ほど歩いて登山口へ。少し急登を行くとすぐに展望が開ける。低山のポコポコした連なりや眼下の街並みを見ながら緩やかなアップダウンを繰り返してきれいな三角錐の桶居山を目指す。展望の良い山頂でしばし休憩を取って昼食予定場所を目指す。振り返ると桶居山がきれいに見える。小さい兜岳みたいだ。鷹ノ巣山分岐の木陰で昼食を取る。コース上は展望が良い分木陰が少ないので涼みながらゆっくり昼食を取り、英気を養って次のピーク長尾奥山を目指す。陽射しは暑いが時折吹く涼しい風が心地よい。長尾奥山を過ぎるとすぐ間近に反射板のある高御位山が見える。もう少し・・・高御位山の南側が切れ落ちた大きな岩の上に立って瀬戸内海の展望を楽しむ。展望の良い山は気持ちよくて大好きだ。

さあ、出発と歩き始めようとしたら誰かがササユリを見つけてくれた。急いで写真を撮る。山頂にササユリが咲いているとは思わなかったのでなんだか幸せな気分だ。神社横から下山、成井への分岐から北山ハイキングコースに入る。結構急なしかも長い岩場が待ち受けている。よく乾いていて歩きやすいが足も疲れてきているのでゆっくりと慎重にジグザグと降りていく。さらにいくつかのアップダウンを繰り返し疲れてきた頃またご褒美のササユリに出会い元気をもらう。中塚山を過ぎ、最後のピーク北山奥山で眼下の街並みや岩場を眺めて休憩。約1時間で宝殿駅着。

ご一緒に下さった皆様、ありがとうございました。暑い中お疲れ様でした。(記 Nakajima)



桶居山を振り返る



高御位山はすぐそこ



頑張れみんな



山頂に立つ



ササユリ

山名がムシンボとは変わった名前である。福井の山を計画していたが悪天の予報で急遽探した無名峰の三角点 655.2mがムシンボ。

深見トンネル出口に封鎖された旧国道がある。旧国道から林道に出るが余り歩かれていない様子だった。地形図に点線の登山道があるので探しながら歩いたがそれらしいものは見当たらず、適当に尾根に向かって歩いたが、思いの外急斜面で苦勞したが、地形図にある作業道に出てホッとす。しばらくは植林の中の暗い道を歩く。

シビシビと小雨が降っている。作業道は尾根の東斜面を縫うように続いているのでそのまま進むが、なんだか怪しいと気づくとどうやら支尾根から隣の主尾根の P677mに来ていた。最近読図の勉強がしたいという熱心な女性が参加していたので、その人に頼りきりで地形図の確認を怠っていた。慌てて地形図を真面目に確認しながら元に戻った。そこから正規ルートの点線を歩くが、地形図に記載通り点線の登山道は途中で消滅した。



ユズリハの藪がひどくなり、右手の尾根に上がる。尾根の北側が自然林で左手が植林地。ギンリョウソウがチラホラと咲いている。P641m辺りはなかなか雰囲気のある尾根が続いている。ユズリハが密生した藪の部分を越えると送電鉄塔に出る。切り開かれて南面に展望がある。再びユズリハを避けて尾根を歩く。近年はユズリハが異常繁殖している。倒木などを避けながら、山頂に近づくとほとんど自然林となりモミの木も多くなる。

ムシンボ山頂は樹林に囲まれ展望はなく静寂の山である。適当に散らばりランチタイム。ランチを食べながら、下山ルートの確認。山頂からダイレクトに北東方向の国道に下るルートが全員一致で決まる。

慎重に下山予定の尾根を探す。藪こぎ覚悟で突入したが全く障害もなく踏み跡が尾根に続いている。自然林の快適な歩行を楽しみながら簡単に標高点 297mの近くの国道に降りた。雨も上がり日差しも雲間から見えてきた。オオバアサガラの花、テイカカズラの花も満開である。

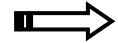
☆参加者 k i . k u . k a . m i ☆コース登山口 8:30～656m コル 9:28～677m～656 コル 10:10～641m 10:52～ムシンボ 12:00 発 35～国道 13:20～登山口 13:47 ロスタイム 30分

# 原稿募集!

ポンポン山

では、貴方の原稿を募集しています。山行報告、  
山で感じたこと、その他、どんどん原稿をお書きください。

原稿は必ずこの点線の枠内をお願いいたします(A4)サイズ、  
上余白2.5cm、下余白3cm、左右余白各2.0cm)。



## 編集後記

伊吹北尾根を久しぶりに縦走した。数年前に、ドライブウェイから御座峰までピストンして感じたことは、岩稜地帯は別として、樹林帯の日陰部分の植生が昔のイメージからは想像できないほど野草が減少し殺伐とし、北尾根を初めて訪れて感動した昔のイメージとは程遠い現状に驚いた。

しかし、今回縦走して、ますます食害が進み植生の崩壊状態であるという事実。岩稜地帯のヒメレンゲやヒメフウロなども、動物たちの口の届く範囲はすべて食べつくされ、樹林帯の有毒植物のトリカブトさえも若芽をかじられ、草地は荒れ果て地面がむき出しの状態。目を覆いたくなるほど悲惨で残念な状況を目の当たりにし、「北尾根には二度と訪れたくない!」といS女史の呟きに、昔を知る人々は同じ思いに駆られることであろう。

三鍋敏

郎

ポンポン山 第401号 2022年6月25日発行  
代表者 柴田 武徳 編集・三鍋敏郎 印刷・製本・発送 佐々木ふじ子

9月号の編集者 第402号 三鍋 〆切 9月17日(土) 印刷9月24日(土)  
「原稿送り先」 toshi38380101@gmail.com PDFでも可能

9月号 やまびこ 真野さん



Takatuki-Rozan

## 高槻勤労者山岳会

ホームページ

<http://takatsukirozan.o.oo7.jp>

(高槻市芥川町3丁目11-3)

郵便振替

高槻 労山 口座番号 00960-8-83837(会費用)

高槻労山遭対基金 口座番号 00920-2-92954(遭対用)

2022年 6月25日発行